

No	法令上必須（※1）の帳票一覧
1	国民年金被保険者関係届書（申出書）
2	国民年金被保険者関係届書（報告書）
3	国民年金被保険者資格関係記録訂正・追加・取消報告書
4	国民年金保険料免除・納付猶予申請書
5	国民年金保険料免除・納付猶予申請（市町村確認書）
6	国民年金保険料学生納付特例申請書
7	国民年金保険料学生納付特例申請（市町村確認書）
8	居所未登録者報告書
9	居所未登録者住所判明報告書
10	国民年金関係報告書
11	電子媒体届書総括票
12	国民年金関係書類送付書
13	国民年金 障害基礎年金・遺族基礎年金 所得状況届
14	国民年金老齢福祉年金所得状況届
15	特別障害給付金所得状況届
16	老齢・補足的な老齢 年金生活者支援給付金所得・世帯状況届
17	障害・遺族 年金生活者支援給付金 所得状況届

※1 法令上必須とは、「法令（通知及び事務連絡等を含む）等」で示される様式かつ外部向けの帳票」を指す

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金被保険者関係届書（申出書）			
No	システム印字項目	標準仕様			備考（印字編集条件など）
		実装項目			
		必須	オプション		
1	被保険者	個人番号		●	
2		（または基礎年金番号）	●		項目の出力有無が設定できること
3		生年月日	●		和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
4		氏名	●		フリガナと漢字氏名あるいはローマ字氏名 ※ローマ字氏名を出力するのは、外国人の場合のみでローマ字氏名のみ登録がある場合
5		性別	●		該当する性別、および性別コードを表示する ※届書種類が「資格取得届」、「種別変更届」、「資格取得申出」の場合は必ず表示する
6		郵便番号	●		
7		電話番号	●		項目の出力有無が設定できること
8		住所	●		
9		国籍（外国籍の方のみ）	●		
10		外国人通称名（住民票上の通称名）	●		フリガナ+漢字氏名
11	提出にあたってのご注意		●		・フリット文言を選択して自動入力できること ・設定する文言は、日本年金機構より示されている様式を参考にする こと
12	バーコード	●			企画：CODE39、大きさ：縦10mm程度、横30mm程度とする、印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7mm程度設けること、コード値：4100000

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金被保険者関係届書（報告書）					
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）	
			実装項目		不可		
			必須	オプション			
1	市区町村名	●			市区町村名 + 市区町村コード		
2	報告日		●		和暦表記		
3	受付年月日	●			和暦表記		
4	被保険者	個人番号（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を個別で選択できること	
5		生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する	
6		氏名	●			フリガナと漢字氏名あるいはローマ字氏名 ※ローマ字氏名を出力するのは、外国人の場合のみでローマ字氏名のみ登録がある場合	
7		性別	●			該当する性別、および性別コードを表示する	
8		郵便番号	●				
9		電話番号	●			項目の出力有無が設定できること 関係届書（申出書）の帳票レイアウトにおける⑥欄で選択された電話番号種別について該当する種別を表示する	
10		住所	●				
11		国籍（外国籍の方のみ）	●				
12		外国人通称名	●			フリガナ + 漢字氏名	
13		届出（申出）事項	届書種類・番号	●			関係届書（申出書）B.⑩欄で選択された番号を表示する
14			該当・申出年月日/出産（予定）日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
15			理由等	●			関係届書（申出書）B.⑪欄で選択されたコードを表示する
16	保険料納付申出の確認		●			関係届書（申出書）⑬欄で選択されたコードを表示する	
17	単胎・多胎の別		●			関係届書（申出書）の単胎・多胎の別の選択されたコードを表示する	
18	備考			●		画面上で入力した内容を出力できること	
19	届出事項	届書種類・番号	●			関係届書（申出書）C.⑩欄で選択された番号を表示する	
20		該当年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する	
21		理由等	●			関係届書（申出書）C.⑪欄の記載を表示する	
22	市区町村・日本年金機構連絡欄		●		画面上で入力した内容を出力できること		
23	納付書関連		●		選択された項目を項目を表示、もしくは○をつける		
24	バーコード	●			企画：CODE39、大きさ：縦10mm程度、横30mm程度とする、 印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7mm程度設けること、コード値：4100000		

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金被保険者資格関係記録訂正・追加・取消報告書				
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）
			実装項目		備考（印字編集条件など）	
			必須	オプション		
1	報告日			●		和暦表記
2	市区町村コード		●			
3	市区町村名		●			
4	被保険者	個人番号（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること。また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を選択できること
5		生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
6		氏名	●			フリガナと漢字氏名あるいはローマ字氏名 ※ローマ字氏名を出力するのは、外国人の場合のみでローマ字氏名のみ登録がある場合
7		性別	●			該当する性別、および性別コードを表示する
8		住所	●			
9	報告事項（資格関係記録訂正報告書）	届書種類・番号	●			該当する番号を表示、もしくは○をつける
10		訂正前の資格記録	年月日	●		和暦表記。該当する元号を表示する
11			種別	●		該当する種別の番号を表示する
12		訂正後の資格記録	年月日	●		和暦表記。該当する元号を表示する
13			種別	●		該当する種別の番号を表示する
14			理由	●		該当する理由の番号を表示する
15		喪失予定に対応する取得年月日		●		和暦表記。該当する元号を表示する
16		喪失予定年月日		●		和暦表記。該当する元号を表示する
17		区分		●		区分に該当する場合のみ、番号を表示する
18	報告事項（資格関係記録追加報告書/資格関係記録取消報告書）	届書種類・番号	●			届書種類に準じた番号を表示する
19		追加または取消する資格記録	年月日	●		和暦表記。該当する元号を表示する
20			種別	●		該当する種別の番号を表示する
21			理由	●		該当する理由の番号を表示する
22		喪失予定に対応する取得年月日		●		和暦表記。該当する元号を表示する
23		喪失予定年月日		●		和暦表記。該当する元号を表示する
24		区分		●		区分に該当する場合のみ、番号を表示する
25		65歳以上申込区分		●		区分に該当する場合のみ、番号を表示する
26	65歳前喪失者区分		●		区分に該当する場合のみ、番号を表示する	
27	報告事項（生年月日訂正報告書）	届書種類・番号	●			届書種類に準じた番号を表示する
28		訂正前の生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する。
29		訂正後の取得年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
30		種別	●			該当する種別の番号を表示する
31	報告事項（性別訂正報告書）	届書種類・番号	●			届書種類に準じた番号を表示する
32		訂正前の性別	●			該当する性別、および性別コードを表示する
33		訂正に至った事由		●		該当する理由の番号を表示する ※「3」選択時のみ、画面上で入力した内容も出力できること

34	市区町村・日本年金機構連絡欄		●		画面上で入力した内容を出力できること
35	バーコード	●			企画：CODE39、大きさ：縦10mm程度、横30mm程度とする、 印刷位置：帳票レイアウトを参考にする事、余白：バーコードの周りに7mm程度設けること、コード値：4221000

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金保険料免除・納付猶予申請書				
No	システム印字項目	標準仕様			備考（印字編集条件など）	
		実装項目		不可		
		必須	オプション			
10	B. 申請内容	免除等区分		●		免除等審査を希望しない区分を抹消表示（×）できること
11		申請期間	●			和暦表記。申請年度（令和○○年度）を表示する
12		16歳以上19歳未満の扶養親族		●		該当する項目に○をつける 扶養親族ありの場合は、人数を表示する
13		特例認定区分		●		該当する項目に○をつける 失業年月日、その他理由を表示する
14		継続希望		●		該当する項目に○をつける
15		備考		●		画面上で入力した内容を出力できること
16	(注意事項)		●			・プリセット文言を選択して自動入力できること ・設定する文言は、日本年金機構より示されている様式を参考にすること
17	バーコード	●				企画：CODE39、大きさ：縦10mm程度、横30mm程度とする、印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7mm程度設けること、コード値：4635000

\* \* \* \* \*

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金保険料免除・納付猶予申請（市町村確認書）				
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）
			実装項目		不可	
			必須	オプション		
1	基礎年金番号		●			
2	生年月日		●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
3	申請期間		●			和暦表記
4	A. 被保険者分	氏名	●			
5		政令で定める額	●			全額免除 3/4免除、半額免除、1/4免除、それぞれの額を同時に表示することも可能とする
6		地方税法上の障害者・寡婦・ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
7		控除対象配偶者および扶養親族(16歳以上19歳未満を除く)数	●			
8		老人控除対象配偶者および老人数	●			
9		特定扶養親族および扶養親族(16歳以上19歳未満に限る)数	●			
10		前年の所得額	●			
11		純損失および雑損失	●			
12		雑損	●			
13		医療費	●			
14		社会保険料	●			
15		小規模企業共済等掛金	●			
16		配偶者特別	●			
17		地方税法附則第6条第4項の免除に係る所得額	●			
18		障害者(特別障害者を除く)の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
19		特別障害者の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
20		寡婦	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
21		ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
22		勤労学生	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
23		控除の合計額	●			
24		控除後の所得額	●			
25		特例認定区分		●		該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
26	B. 配偶者分	氏名	●			
27		政令で定める額	●			全額免除 3/4免除、半額免除、1/4免除、それぞれの額を同時に表示することも可能とする
28		地方税法上の障害者・寡婦・ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
29		控除対象配偶者および扶養親族(16歳以上19歳未満を除く)数	●			
30		老人控除対象配偶者および老人数	●			

31		特定扶養親族および扶養親族(16歳以上19歳未満に限る)数	●			
32		前年の所得額	●			
33		純損失および雑損失	●			
34		雑損	●			
35		医療費	●			
36		社会保険料	●			
37		小規模企業共済等掛金	●			
38		配偶者特別	●			
39		地方税法附則第6条第4項の免除に係る所得額	●			
40		障害者(特別障害者を除く)の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
41		特別障害者の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
42		寡婦	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
43		ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
44		勤労学生	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
45		控除の合計額	●			
46		控除後の所得額	●			
47		特例認定区分		●		該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
48	C. 世帯主分	氏名	●			
49		政令で定める額	●			全額免除 3/4免除、半額免除、1/4免除、それぞれの額を同時に表示することも可能とする
50		地方税法上の障害者・寡婦・ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
51		控除対象配偶者および扶養親族(16歳以上19歳未満を除く)数	●			
52		老人控除対象配偶者および老人数	●			
53		特定扶養親族および扶養親族(16歳以上19歳未満に限る)数	●			
54		前年の所得額	●			
55		純損失および雑損失	●			
56		雑損	●			
57		医療費	●			
58		社会保険料	●			
59		小規模企業共済等掛金	●			
60		配偶者特別	●			
61		地方税法附則第6条第4項の免除に係る所得額	●			
62		障害者(特別障害者を除く)の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
63		特別障害者の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
64		寡婦	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
65		ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
66		勤労学生	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける



67		控除の合計額	●			
68		控除後の所得額	●			
69		特例認定区分		●		該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
70	天災を事由とした場合の意見			●		画面上で入力した内容を出力できること
71	連絡欄			●		画面上で入力した内容を出力できること
72	年月日		●			和暦表記
73	市区町村長名		●			
74	市区町村長の電子公印			●		

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金保険料学生納付特例申請書				
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）
			実装項目		備考（印字編集条件など）	
			必須	オプション		
1	A. 基本情報	個人番号		●		
2		（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること
3		生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する
4		氏名	●			フリガナと漢字氏名あるいはローマ字氏名 ※ローマ字氏名を出力するのは、外国人の場合のみでローマ字氏名のみ登録がある場合
5		電話番号		●		項目の出力有無が設定できること
6	B. 申請内容	申請期間		●		和暦表記。申請年月（○年○月～○年○月）を表示する
7		在学予定期間		●		和暦表記。予定期間（○年○月～○年○月）を表示する
8		学校の名称		●		
9		学校の所在地		●		
10		学生の区分		●		該当する項目に○をつける
11		学生証の有効期限		●		和暦表記（○年○月）を表示する
12		前年所得（固定文言）		●		該当する項目に○をつける 扶養親族ありの場合は、人数を表示する 文言マスクで印字が「有」となっている場合、設定された文言を印字すること 例) →⑩の記載
13		特例認定区分		●		該当する項目に○をつける 失業年月日、その他理由を表示する
14		備考		●		画面上で入力した内容を出力できること
15		市町村確認欄		●		学生証確認済 <input type="checkbox"/> にチェック <input checked="" type="checkbox"/> を表示する
16	(注意事項)		●		・プリセット文言を選択して自動入力できること ・設定する文言は、日本年金機構より示されている様式を参考にすること	
17	バーコード	●			企画：CODE39、大きさ：縦10mm程度、横30mm程度とする、 印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7mm程度設けること、コード値：4623000	

\* \* \* \* \*

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金保険料学生納付特例申請（市町村確認書）				
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）
			実装項目		不可	
			必須	オプション		
1	基礎年金番号		●			
2	生年月日		●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する
3	申請期間		●			和暦表記
4	A. 被保険者分	氏名	●			
5		政令で定める額	●			
6		地方税法上の障害者・寡婦・ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
7		控除対象配偶者および扶養親族(16歳以上19歳未満を除く)数	●			
8		老人控除対象配偶者および老人数	●			
9		特定扶養親族および扶養親族(16歳以上19歳未満に限る)数	●			
10		前年の所得額	●			
11		純損失および雑損失	●			
12		雑損	●			
13		医療費	●			
14		社会保険料	●			
15		小規模企業共済等掛金	●			
16		配偶者特別	●			
17		地方税法附則第6条第4項の免除に係る所得額	●			
18		障害者(特別障害者を除く)の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
19		特別障害者の合計数(本人、控除対象配偶者および扶養親族)	●			
20		寡婦	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
21		ひとり親	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
22		勤労学生	●			該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
23		控除の合計額	●			
24		控除後の所得額	●			
25		特例認定区分		●		該当する選択肢を表示、もしくは○をつける
26		天災を事由とした場合の意見			●	画面上で入力した内容を出力できること
27		連絡欄			●	画面上で入力した内容を出力できること
28		年月日	●			和暦表記
29	市区町村長名	●				
30	市区町村長の電子公印			●		

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金居所未登録者報告書			
No	システム印字項目	標準仕様			備考（印字編集条件など）
		実装項目			
		必須	オプション	不可	
1	報告日	●			
2	市区町村名	●			
3	個人番号（または基礎年金番号）	●			項目の出力有無が設定できること。また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を選択できること
4	生年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
5	住民票消除年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
6	被保険者氏名	●			フリガナと漢字氏名あるいはローマ字氏名 ※ローマ字氏名を出力するのは、外国人の場合のみでローマ字氏名のみ登録がある場合
7	住民票消除理由	●			
8	備考		●		

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金居所未登録者住所判明報告書				
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）
			実装項目			
			必須	オプション		
1	報告日		●			
2	市区町村名		●			
3	被保険者氏名		●			フリガナと漢字氏名あるいはローマ字氏名 ※ローマ字氏名を出力するのは、外国人の場合のみでローマ字氏名のみ登録がある場合
4	個人番号（または基礎年金番号）		●			項目の出力有無が設定できること。また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を選択できること
5	生年月日		●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
6	住所判明年月日		●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
7	判明後住所	市区町村コード	●			
8		住所	●			
9		郵便番号	●			
10		住所	●			
10		住所変更年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
11	氏名変更を伴う場合	変更後の被保険者氏名	●			フリガナと漢字氏名あるいはローマ字氏名 ※ローマ字氏名を出力するのは、外国人の場合のみでローマ字氏名のみ登録がある場合
12		変更年月日	●			和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する。
13	備考			●		

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金関係報告書				
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）
			実装項目		不可	
			必須	オプション		
1	市区町村名	●			市区町村名 + 市区町村コード	
2	報告日	●			和暦表記	
3	ページ数	●				
4	被保険者	通番	●			
5		①個人番号（または基礎年金番号）	●		項目の出力有無が設定できること。また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を選択できること	
6		②生年月日	●		和暦表記。該当する元号、および元号コードを表示する	
7		③氏名（フリガナ）	●			
8		氏名	●		漢字氏名あるいは英字氏名 ※ローマ字氏名を出力するのは、外国人の場合のみでローマ字氏名のみ登録がある場合	
9		④性別	●			
10		⑤郵便番号	●			
11		⑥電話種類	●		該当する種別の番号のみ表示する	
12		電話番号	●		項目の出力有無が設定できること	
13		⑦住所	●			
14		⑧国籍	●			
15		⑨外国人通称名（フリガナ）	●			
16		外国人通称名	●			
17		⑩届書番号	●		届書番号のみ表示する	
18		⑪該当年月日	●			
19		⑫理由等	●		理由に係る選択肢の中で、該当する理由および理由コードを表示する	
20		⑬納付意思	●		該当する選択肢の番号のみ表示する	
21		届出年月日	●		和暦表記	
22		市町村・日本年金機構連絡欄		●	画面上で入力した内容を出力できること	
23		⑭納付書		●	該当する選択肢の番号のみ表示する	
24	バーコード		●		企画：CODE39、大きさ：縦10mm程度、横30mm程度とする、 印刷位置：帳票レイアウトを参考にすること、余白：バーコードの周りに7mm程度設けること、コード値：4101000	

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		電子媒体届書総括票			
No	システム印字項目	標準仕様			備考（印字編集条件など）
		実装項目		不可	
		必須	オプション		
1	作成年月日	●			和暦表記
2	提出元ID	●			
3	媒体通番	●			
4	届書件数	国民年金被保険者資格取得届件数	●		
5		国民年金被保険者種別変更届件数	●		
6		国民年金被保険者資格取得申出書件数	●		
7		国民年金被保険者資格喪失届件数	●		
8		国民年金被保険者資格喪失申出書件数	●		
9		国民年金付加保険料納付・辞退申出書件数	●		
10		国民年金付加保険料該当・非該当届件数	●		
11		国民年金保険料免除理由該当届件数	●		
12		国民年金保険料免除理由消滅届件数	●		
13		基礎年金番号通知書再交付申請書件数	●		
14		国民年金被保険者住所変更届件数	●		
15		国民年金被保険者氏名変更届件数	●		
16		国民年金被保険者死亡届件数	●		
17		国民年金保険料産前産後免除該当届件数	●		
18	届書合計件数	●			
19	市区町村名	●			市区町村名が出力される、もしくは画面上で入力した内容を出力できること
20	電話番号		●		項目の出力有無が設定できること 作成者が所属する部署の電話番号が出力される、もしくは画面上で入力した内容を出力できること
21	担当者名		●		作成者の氏名が出力される、もしくは画面上で入力した内容を出力できること
22	提出日		●		出力日が出力される、もしくは画面上で入力した内容を出力できること
23	提出先名称	●			
24	市区町村長名	●			市区町村長名が出力される、もしくは画面上で入力した内容を出力できること

25	備考		●	画面上で入力した内容を出力できること
----	----	--	---	--------------------



帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金関係書類送付書																
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）												
			実装項目															
			必須	オプション	不可													
1	文書番号		●															
2	日付		●		和暦表記													
3	宛名	●																
4	市区町村長名	●																
5	(新規分)	件名	●			行数は増減できることとする。また届書の種類毎に束ねることや注釈をつけることを可能とする。  (例) 給付関係												
		件数	●															
		備考	●															
8	(再提出分)	件名	●			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">件名</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">年金請求書</td> <td>国民年金・厚生年金保険老齢給付</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害基礎年金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>遺族基礎年金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>寡婦年金</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	件名		件数	年金請求書	国民年金・厚生年金保険老齢給付		障害基礎年金		遺族基礎年金		寡婦年金	
		件名		件数														
		年金請求書	国民年金・厚生年金保険老齢給付															
障害基礎年金																		
遺族基礎年金																		
寡婦年金																		
件数	●																	
10	備考	●																

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金関係書類送付書														
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）										
			実装項目													
			必須	オプション	不可											
1	文書番号		●													
2	日付		●		和暦表記											
3	宛名	●														
4	市区町村長名	●														
5	(新規分)	件名	●			行数は増減できることとする。また届書の種類毎に束ねることや注釈をつけることを可能とする。 ・届書種類毎に束ねたい場合は、届書種類ごとに任意のグループを設定し、グループごとに改頁して出力することを可能とする。  (例) 給付関係										
		件数	●													
		備考	●													
8	(再提出分)	件名	●			年金請求書 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>件名</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民年金・厚生年金保険老齢給付</td> <td></td> </tr> <tr> <td>障害基礎年金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>遺族基礎年金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>寡婦年金</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	件名	件数	国民年金・厚生年金保険老齢給付		障害基礎年金		遺族基礎年金		寡婦年金	
		件名	件数													
		国民年金・厚生年金保険老齢給付														
障害基礎年金																
遺族基礎年金																
寡婦年金																
9	件数	●														
10	備考	●														

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金 障害基礎年金・遺族基礎年金 所得状況届					
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）	
			実装項目		備考（印字編集条件など）		
			必須	オプション			不可
1	提出日			●		和暦表記	
2	受給権者	個人番号		●			
3		(又は基礎年金番号)	●			項目の出力有無が設定できること	
4		年金コード	●				
5		氏名	●				
6		住所	●				
7		扶養義務者等	氏名	●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示
8	受給権者との続柄		●			同上	
9	住所		●			同上	
10	障害基礎年金 の受給権者の所 得状況	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●		該当する項目の人数を表示する	
11		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無		●		該当する項目に○をつける	
12		前年の所得額		●			
13		控除	雑損	●			
14			医療費	●			
15			社会保険料	●			
16			小規模企業共済等掛金	●			
17			配偶者特別	●			
18			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計 配偶者及び扶養親族の合計数		●		
19			特別障害者である同一生計配偶者 及び 扶養 親族の合計数		●		
20			障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生 の別		●		該当する項目に○をつける
21			地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得 額		●		
22			控除後の所得額			●	
23		遺族基礎年金 の受給権者の所 得状況	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●		該当する項目の人数を表示する
24	同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無		●		該当する項目に○をつける		
25	前年の所得額		●				
26	控除		雑損	●			
27			医療費	●			
28			小規模企業共済等掛金	●			
29			配偶者特別	●			
30			障害者（特別障害者を除く。）である 同一生 計配偶者 及び 扶養 親族の合計数		●		
31			特別障害者である同一生計配偶者 及び 扶養 親族の合計数		●		

32		障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に○をつける	
33		地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●				
34		控除後の所得額		●			
35	扶養義務者等の所得状況	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数	●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示	
36		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無	●			同上	
37		前年の所得額	●			同上	
38		控除	雑損	●			同上
39			医療費	●			同上
40			小規模企業共済等掛金	●			同上
41			配偶者特別	●			同上
42			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			同上
43			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			同上
44			障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			同上
45		地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●			同上	
46		控除後の所得額		●		同上	
47	年月日		●			和暦表記	
48	市区町村長名		●				
49	市区町村長の電子公印			●			
50	※送付	年月日		●		和暦表記	
51		文書番号		●			
52	公的年金受給状況			●		該当する項目に○をつける	

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金 障害基礎年金・遺族基礎年金 所得状況届					
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）	
			実装項目		備考（印字編集条件など）		
			必須	オプション			不可
1	提出日			●		和暦表記	
2	受給権者	個人番号		●			
3		(又は基礎年金番号)	●			項目の出力有無が設定できること	
4		年金コード	●				
5		氏名	●				
6		住所	●				
7		扶養義務者等	氏名	●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示
8	受給権者との続柄		●			同上	
9	住所		●			同上	
10	障害基礎年金	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数	●			該当する項目の人数を表示する	
11	の受給権者の所得状況	同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無		●		該当する項目に○をつける	
12		前年の所得額	●				
13		控除	雑損	●			
14			医療費	●			
15			社会保険料	●			
16			小規模企業共済等掛金	●			
17			配偶者特別	●			
18			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数		●		
19			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数		●		
20			障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に○をつける
21	地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●					
22	控除後の所得額		●				
23	遺族基礎年金	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数	●			該当する項目の人数を表示する	
24	の受給権者の所得状況	同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無		●		該当する項目に○をつける	
25		前年の所得額	●				
26		控除	雑損	●			
27			医療費	●			
28			小規模企業共済等掛金	●			
29			配偶者特別	●			
30			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数		●		
31			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数		●		

32		障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に○をつける	
33		地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●				
34		控除後の所得額		●			
35	扶養義務者等の所得状況	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数	●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示	
36		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無		●		同上	
37		前年の所得額	●			同上	
38		控除	雑損	●			同上
39			医療費	●			同上
40			小規模企業共済等掛金	●			同上
41			配偶者特別	●			同上
42			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数			●	
43		特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数			●		同上
44			障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			同上
45		地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得	●			同上	
46		控除後の所得額		●		同上	
47	年月日		●			和暦表記	
48	市区町村長名		●				
49	市区町村長の電子公印			●			
50	※送付	年月日		●		和暦表記	
51		文書番号		●			
52	公的年金受給状況			●		該当する項目に○をつける	

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金老齢福祉年金所得状況届					
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）	
			実装項目		備考（印字編集条件など）		
			必須	オプション			不可
1	提出日			●		和暦表記	
2	本人	個人番号		●			
3		(又は年金証書の記号番号)	●			項目の出力有無が設定できること	
4		年金コード	●				
5		氏名	●				
6		住所	●				
7		扶養義務者等	氏名	●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示
8	受給権者との続柄		●			同上	
9	住所		●			同上	
10	受給権者の所得状況	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●		該当する項目の人数を表示する	
11		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無		●		該当する項目に○をつける	
12		前年の所得額		●			
13		控除	雑損	●			
14			医療費	●			
15			社会保険料	●			
16			小規模企業共済等掛金	●			
17			配偶者特別	●			
18			障害者（特別障害者を除く。）である同一生	●			
19			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養	●			
20		障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生	●			該当する項目に○をつける	
21	地方税法附則第6条第1項の免除に係る所	●					
22	控除後の所得額			●			
23	配偶者の所得状況	氏名	●				
24		住所	●				
25		控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●		該当する項目の人数を表示する	
26		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無		●		該当する項目に○をつける	
27		前年の所得額		●			
28		控除	雑損	●			
29			医療費	●			
30			小規模企業共済等掛金	●			
31			配偶者特別	●			

32		障害者(特別障害者を除く。)である同一生	●				
33		特別障害者である同一生計配偶者及び扶養	●				
34		障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生	●			該当する項目に○をつける	
35		地方税法附則第6条第1項の免除に係る所	●				
36		控除後の所得額		●			
37	扶養義務者等の所得状況	氏名	●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示	
38		受給権者との続柄	●			同上	
39		住所	●			同上	
40		控除対象配偶者及び扶養親族の合計数	●			同上	
41		同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く。)の有無	●			同上	
42		前年の所得額	●			同上	
43		控除	雑損	●			同上
44			医療費	●			同上
45			小規模企業共済等掛金	●			同上
46			配偶者特別	●			同上
47			障害者(特別障害者を除く。)である同一生	●			同上
48			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養	●			同上
49			障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生	●			同上
50		地方税法附則第6条第1項の免除に係る所	●			同上	
51		控除後の所得額		●		同上	
52	年月日	●				和暦表記	
53	市区町村長名	●					
54	市区町村長の電子公印			●			
55	※送付	年月日			●	和暦表記	
56		文書番号			●		
57	公的年金受給状況			●		該当する項目に○をつける	



帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		国民年金老齢福祉年金所得状況届						
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）		
			実装項目		備考（印字編集条件など）			
			必須	オプション			不可	
1	提出日			●		和暦表記		
2	本人	個人番号		●				
3		(又は年金証書の記号番号)	●			項目の出力有無が設定できること		
4		年金コード	●					
5		氏名	●					
6		住所	●					
7		扶養義務者等	氏名	●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示	
8	受給権者との続柄		●			同上		
9	住所		●			同上		
10	受給権者の所得状況	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●		該当する項目の人数を表示する		
11		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無			●		該当する項目に○をつける	
12		前年の所得額		●				
13		控除	雑損	●				
14			医療費	●				
15			社会保険料	●				
16			小規模企業共済等掛金	●				
17			配偶者特別	●				
18			障害者（特別障害者を除く。）である同一生			●		
19			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養			●		
20		障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生		●			該当する項目に○をつける	
21		地方税法附則第6条第1項の免除に係る所		●				
22		控除後の所得額			●			
23		配偶者の所得状況	氏名	●				
24	住所		●					
25	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数		●			該当する項目の人数を表示する		
26	同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無			●		該当する項目に○をつける		
27	前年の所得額		●					
28	控除		雑損	●				
29			医療費	●				
30			小規模企業共済等掛金	●				
31			配偶者特別	●				

32		障害者(特別障害者を除く。)である <b>同一生</b>		●			
33		特別障害者である <b>同一生計配偶者</b> 及び 扶養		●			
34		障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生	●			該当する項目に○をつける	
35		地方税法附則第 6条第 1項の免 除に係る所	●				
36		控除後の所得額		●			
37	扶養義務者等 の所得状況	氏名	●			帳票印刷時に画面で選択した住民に関する情報を表示	
38		受給権者との続柄	●			同上	
39		住所	●			同上	
40		控除対象配偶者及び扶養親族の合計数	●			同上	
41		<b>同一生計配偶者</b> (控除対象配偶者を除く。)の有無		●		同上	
42		前年の所得額	●			同上	
43		控除	雑損	●			同上
44			医療費	●			同上
45			小規模企業共済等掛金	●			同上
46			配偶者特別	●			同上
47			障害者(特別障害者を除く。)である <b>同一生</b>		●		同上
48		特別障害者である <b>同一生計配偶者</b> 及び 扶養		●		同上	
49		障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生	●			同上	
50		地方税法附則第 6条第 1項の免 除に係る所	●			同上	
51		控除後の所得額		●		同上	
52	年月日		●			和暦表記	
53	市区町村長名		●				
54	市区町村長の電子公印			●			
55	※送付	年月日		●		和暦表記	
56		文書番号		●			
57	公的年金受給状況			●		該当する項目に○をつける	

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		特別障害給付金所得状況届					
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）	
			実装項目				
			必須	オプション			不可
1	提出日			●		和暦表記	
2	本人	個人番号		●			
3		(又は受給資格者番号)	●			項目の出力有無が設定できること	
4		氏名	●				
5		住所	●				
6		控除対象配偶者及び扶養親族の合計数	●			該当する項目の人数を表示する	
7		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無	●			該当する項目に○をつける	
8		前年の所得額	●				
9		控除	雑損	●			
10			医療費	●			
11			社会保険料	●			
12			小規模企業共済等掛金	●			
13			配偶者特別	●			
14			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数	●			
15			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親	●			
16			寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に○をつける
17		地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得	●				
18		控除後の所得額			●		
19		年月日		●			和暦表記
20	市区町村長名		●				
21	市区町村長の電子公印			●			
22	※送付	年月日		●		和暦表記	
23		文書番号		●			
24	公的年金受給状況			●		該当する項目に○をつける	

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		特別障害給付金所得状況届					
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）	
			実装項目		備考（印字編集条件など）		
			必須	オプション			不可
1	提出日			●		和暦表記	
2	本人	個人番号		●			
3		(又は受給資格者番号)	●			項目の出力有無が設定できること	
4		氏名	●				
5		住所	●				
6		控除対象配偶者及び扶養親族の合計数	●			該当する項目の人数を表示する	
7		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無		●		該当する項目に○をつける	
8		前年の所得額	●				
9		控除	雑損	●			
10			医療費	●			
11			社会保険料	●			
12			小規模企業共済等掛金	●			
13			配偶者特別	●			
14			障害者（特別障害者を除く。）である同一生計配偶者及び扶養親族の合計数		●		
15			特別障害者である同一生計配偶者及び扶養親		●		
16			寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に○をつける
17	地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得	●					
18	控除後の所得額			●			
19	年月日		●			和暦表記	
20	市区町村長名		●				
21	市区町村長の電子公印			●			
22	※送付	年月日		●		和暦表記	
23		文書番号		●			
24	公的年金受給状況			●		該当する項目に○をつける	

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		老齢・補足的な老齢年金生活者支援給付金所得・世帯状況届					
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）	
			実装項目				
			必須	オプション	不可		
1	申請年度		●			和暦表記	
2	提出日			●		和暦表記	
3	住所		●				
4	請求者	個人番号		●			
5		(または基礎年金番号)	●			項目の出力有無が設定できること	
6		年金コード	●				
7		氏名	●				
8		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する	
9		合計所得金額（地方税法第292条第1項第13号）	●				
10		公的年金等収入金額	●				
11		公的年金等に係る雑所得の金額	●				
12		※前年所得合計額	●				
13		課税状況（均等割）	●			該当する項目に○をつける	
14		世帯員1	氏名	●			
15			生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する
16			課税状況（均等割）	●			該当する項目に○をつける
17	世帯員2	氏名	●				
18		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する	
19		課税状況（均等割）	●			該当する項目に○をつける	
20	世帯員3	氏名	●				
21		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する	
22		課税状況（均等割）	●			該当する項目に○をつける	
23	世帯員4	氏名	●				
24		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する	
25		課税状況（均等割）	●			該当する項目に○をつける	
26	世帯員5	氏名	●			世帯員が6人以上の場合、同じ様式で2枚目を出力し、残りの世帯員を出力する。	
27		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する	
28		課税状況（均等割）	●			該当する項目に○をつける	
29	その他			●		画面上で入力した内容が出力できること。また、プリセット文言を選択して自動入力できること ※プリセット文言を初期表示できること	
30	年月日		●			和暦表記	
31	市区町村長名		●				
32	市区町村長の電子公印			●			

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		障害・遺族 年金生活者支援給付金 所得状況届					
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）	
			実装項目				
			必須	オプション			不可
1	申請年度		●			和暦表記	
2	提出日			●		和暦表記	
3	請求者	個人番号		●			
4		(または基礎年金番号)	●			項目の出力有無が設定できること。	
5		年金コード	●				
6		氏名	●				
7		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する	
8		住所	●				
9		控除対象配偶者および扶養親族の合計数	●				
10		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無	●			該当する項目に○をつける	
11		前年所得合計額	●				
12		控除	雑損	●			
13			医療費	●			
14			社会保険料	●			
15			小規模企業共済等掛金	●			
16			配偶者特別	●			
17	障害者（特別障害者を除く。）である控除対象配偶者、扶養親族および同一生計配偶者の合計数		●				
18	特別障害者である控除対象配偶者、扶養親族および同一生計配偶者の合計数		●				
19	障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別		●			該当する項目に○をつける	
20	地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●					
21	控除後の所得額			●			
22	その他			●		画面上で入力した内容が出力できること。また、プリセット文言を選択して自動入力できること ※プリセット文言を初期表示できること	
23	年月日		●			和暦表記	
24	市区町村長名		●				
25	市区町村長の電子公印			●			

帳票詳細要件 国民年金システム

帳票名称		障害・遺族 年金生活者支援給付金 所得状況届					
No	システム印字項目		標準仕様			備考（印字編集条件など）	
			実装項目				
			必須	オプション			不可
1	申請年度		●			和暦表記	
2	提出日			●		和暦表記	
3	請求者	個人番号		●			
4		(または基礎年金番号)	●			項目の出力有無が設定できること。	
5		年金コード	●				
6		氏名	●				
7		生年月日	●			和暦表記。該当する元号を表示する	
8		住所	●				
9		控除対象配偶者および扶養親族の合計数	●				
10		同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）の有無		●		該当する項目に○をつける	
11		前年所得合計額	●				
12		控除	雑損	●			
13			医療費	●			
14			社会保険料	●			
15			小規模企業共済等掛金	●			
16			配偶者特別	●			
17	障害者（特別障害者を除く。）である控除対象配偶者、扶養親族および同一生計配偶者の合計数			●			
18	特別障害者である控除対象配偶者、扶養親族および同一生計配偶者の合計数			●			
19	障害者・特別障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生の別	●			該当する項目に○をつける		
20	地方税法附則第6条第1項の免除に係る所得額	●					
21	控除後の所得額			●			
22	その他			●		画面上で入力した内容が出力できること。また、プリセット文言を選択して自動入力できること ※プリセット文言を初期表示できること	
23	年月日		●			和暦表記	
24	市区町村長名		●				
25	市区町村長の電子公印			●			